

令和2年第2回定例会

青森地域広域事務組合議会 会 議 録

青森地域広域事務組合議会

令和2年第2回定例会

青森地域広域事務組合議会会議録

令和2年9月28日（月曜日）

○議事日程第1号

令和2年9月28日（月曜日）午後2時開議

- 第1 諸般の報告
- 第2 議席の指定
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 会期の決定
- 第5 副議長の選挙
- 第6 議案第4号 令和2年度青森地域広域事務組合一般会計補正予算（第1号）
- 第7 議案第5号 決算の認定について（令和元年度青森地域広域事務組合一般会計歳入歳出決算）
- 第8 議案第6号 契約の締結について
[議案第4号から議案第6号までについて提案理由説明、質疑・
討論・採決]
- 第9 一般質問
- 第10 議会運営委員会の所管事務の継続審査について
- 第11 報告第5号 継続費繰越計算書について
(令和元年度青森地域広域事務組合一般会計継続費繰越計算書)
- 第12 報告第6号 専決処分の報告について
- 第13 青広監報告第3号 例月出納検査報告について

○本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

○出席議員（16名）

1番	田中	聡	議員	9番	本間	闘	士	議員
2番	亀田	弘徳	議員	10番	成田	精	市	議員
3番	赤平	勇人	議員	11番	蛭名	和子	議員	
4番	奈良	祥孝	議員	12番	神山	昌則	議員	
5番	福井	洋一	議員	13番	川崎	憲二	議員	
6番	安藤	英博	議員	15番	里村	誠悦	議員	
7番	橋本	尚美	議員	16番	渡部	伸広	議員	
8番	中田	靖人	議員	17番	中村	節雄	議員	

○欠席議員（1名）

14番	吉田	勉	議員
-----	----	---	----

○説明のため出席した者の職氏名

管理者	小野寺	晃彦	君	参	与	嶋中	拓実	君 (今別町総務課長)
代表副管理者	山崎	結子	君	参	与	小松	生佳	君 (蓬田村総務課長)
副管理者	船橋	茂久	君	庶務課長		小林	雅憲	君
副管理者	中嶋	久彰	君	予防課長		渡邊	登志男	君
副管理者	久慈	修一	君	警防課長		村上	靖	君
監査委員	杉田	浩	君	通信指令課長		増村	勲	君
事務局長	佐々木	淳	君	会計管理者		鈴木	裕司	君
消防長	吉本	雅治	君	副会計管理者		太田	綾子	君
消防次長	成田	智	君	監査委員書記		横内	修	君
総務課長	田澤	淳逸	君	監査委員書記		八木澤	透	君
参	与	舘山	公	君 (青森市企画部企画調整課長)				
参	与	渡邊	仁志	君 (平内町企画政策課長)				
参	与	外崎	文雄	君 (外ヶ浜町総務課参事)				

○事務局出席職員氏名

書記長 成田 清

書記 菅原 明人

書記 川浪 昭仁

書記 奈良 元気

午後 2 時開会・開議

○議長（中村節雄君） ただいまから、令和 2 年第 2 回青森地域広域事務組合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は「議事日程第 1 号」により会議を進めます。

日程第 1 諸般の報告

○議長（中村節雄君） 日程第 1 「諸般の報告」を行います。

初めに、組合議員の異動についてであります。平内町議会及び今別町議会から選出されておりました 4 名の組合議員が、それぞれ 3 月 30 日をもって任期満了となりました。

その後任議員として、平内町議会から田中聡議員、亀田弘徳議員の 2 名が 4 月 8 日付で、今別町議会から本間闘士議員、成田精市議員の 2 名が 4 月 7 日付で組合規約第 5 条の規定によりそれぞれ選出された旨の報告がありました。

また、青森市議会から選出されておりました赤木長義議員から、諸般の都合により 6 月 15 日付で辞職したい旨の願い出があり、会議規則第 128 条の規定に基づき、同日付でこれを許可しました。

その後任議員として、渡部伸広議員が 6 月 26 日付で組合規約第 6 条の規定により選出された旨の報告がありました。

次に、議会運営委員についてであります。先ほど御報告いたしました平内町、今別町両町議会議員の任期満了及び、組合議員の辞職に伴い、委員に欠員が生じておりましたが、議会運営委員会条例第 3 条の規定により、議長において、平内町議会の田中聡議員、及び今別町議会の本間闘士議員を 4 月 30 日付で、また、青森市議会の渡部伸広議員を 6 月 26 日付で議会運営委員として指名いたしました。

次に、赤木長義議員の辞職に伴い、議会運営委員会の委員長が欠員となりましたことから、委員長の選挙を行ったところ、渡部伸広議員が委員長に互選されましたので報告いたします。

日程第 2 議席の指定

○議長（中村節雄君） 日程第 2 「議席の指定」を行います。

議席は、会議規則第 4 条第 1 項の規定により、ただいま御着席の議席を指定いたします。

日程第 3 会議録署名議員の指名

○議長（中村節雄君） 日程第 3 「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 73 条の規定により、1 番田中聡議員及び 16 番渡部伸広議員の 2 名を指名いたします。

日程第 4 会期の決定

○議長（中村節雄君） 「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日 1 日といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって会期は、本日 1 日と決定いたしました。

日程第 5 副議長の選挙

○議長（中村節雄君） これより「副議長の選挙」を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第 118 条第 2 項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

○議長（中村節雄君）

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名いたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

青森地域広域事務組合議会副議長に、2 番亀田弘徳議員を指名いたします。

○議長（中村節雄君）

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました 2 番亀田弘徳議員を青森地域広域事務組合議会副議長の当選人と定めることに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました 2 番亀田弘徳議員が青森地域広域事務組合議会副議長に当選されました。

○議長（中村節雄君）

ただいま、青森地域広域事務組合議会副議長に当選され、議場におられます 2 番亀田弘徳議員に、本席から会議規則第 32 条第 2 項の規定により、告知いたします。

ただいま副議長に当選されました亀田弘徳議員に当選承諾の御挨拶をお願いいたします。

演壇へお進み願います。

〔副議長亀田弘徳君登壇〕

○副議長（亀田弘徳君）

ただいま副議長に選任いただきました平内町の亀田弘徳です。どうかよろしくお願いたします。

議会運営に当たっては、議長を補佐し円滑な議会運営に力を尽くしたいと考えております。よろしくお願いたします。

日程第 6 議案第 4 号 令和 2 年度青森地域広域事務組合一般会計補正予算（第 1 号）

日程第 7 議案第 5 号 決算の認定について（令和元年度青森地域広域事務組合一般会計歳入歳出決算）

日程第 8 議案第 6 号 契約の締結について

○議長（中村節雄君） 日程第 6 議案第 4 号「令和 2 年度 青森地域広域事務組合一般会計補正予算」から日程第 8 議案第 6 号「契約の締結について」までの計 3 件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者小野寺青森市長。

〔管理者小野寺晃彦君登壇〕

○管理者（小野寺晃彦君） 令和 2 年第 2 回定例会の開会に当たり、提出いたしました議案について、その概要を御説明申し上げます。

はじめに、議案第 4 号令和 2 年度青森地域広域事務組合一般会計補正予算について御説明申し上げます。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症患者等の搬送業務に従事した救急隊員に防疫等作業手当を支給するための経費や消防庁舎の維持修繕に係る経費、青森市消防団員等公務災害補償条例の改正に伴う災害補償費の増額のほか、令和元年度の決算剰余金に連動して、構成市町村の分担金及び負担金、繰越金、諸収入について所要の調整を行うものであります。

それでは、歳出の主な内容について御説明申し上げます。

構成市町村振興費につきましては、令和元年度決算に係る剰余金を青森地域広域事務組合振興基金に積立するため 4 万 1000 円を増額補正するものであります。

次に、消防費であります。青森消防費につきましては、東消防署等の消防庁舎修繕に係る経費といたしまして、142 万 5000 円を増額補正するほか、防疫等作業手当の支給に係る職員手当等といたしまして、78 万円を増額補正するものであります。

平内消防費、外ヶ浜消防費及び今別消防費につきましては、同じく職員手当等といたしまして、それぞれ 8 万 4000 円を増額補正するものであります。

青森市消防団運営費につきましては、青森市消防団員等公務災害補償条例の改正に伴い、消防団員等に対する遺族補償年金及び障害補償年金に係る災害補償費といたしまして、3 万 1000 円を増額補正するものであります。

次に、歳入の主な内容であります。令和元年度の決算剰余金及び歳出補正に伴う所要の調整等を行った結果、分担金及び負担金につきましては、1 億 6676 万 3000 円の減額補

正、繰越金につきましては、1億6205万8000円の増額補正、諸収入につきましては、426万6000円の減額補正、組合債につきましては、1150万円の増額補正となったものであります。

これらの結果、今回の補正額は、252万9000円の増額補正となり、補正後の一般会計予算額は、60億8540万9000円となった次第であります。

議案第5号決算の認定については、令和元年度青森地域広域事務組合一般会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。その詳細につきましては、会計管理者から御説明させたいと存じます。

次に、議案第6号契約の締結について御説明申し上げます。

高機能消防指令システムは、119番通報の受付や消防車両への出動指令等の消防業務の根幹を担うシステムであります。現在運用しております指令システムにつきましては、平成21年度から運用を開始しており、経年による老朽化が進んでおりますことから、令和2年度及び令和3年度の2ヶ年で指令システムの更新を行うこととしております。

この度の新指令システムの整備につきましては、事業者の技術力・創意工夫を最大限活用できる公募型プロポーザル方式により受託者の選考を行ってきたところであり、その結果、受託者として決定いたしました日本電気株式会社青森支店との契約締結につきまして、青森地域広域事務組合議会の議決に付さなければならない契約並びに財産の取得及び処分に関する条例の規定により提案するものであります。

以上、提出いたしました議案の概要を御説明申し上げます。細部につきましては、議事の進行に伴い、それぞれ御説明いたしますので、慎重御審議の上、御議決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（中村節雄君） 次に、令和元年度青森地域広域事務組合一般会計歳入歳出決算について説明を求めます。

鈴木会計管理者。

〔会計管理者鈴木裕司君登壇〕

○会計管理者（鈴木裕司君） 令和元年度青森地域広域事務組合一般会計の歳入・歳出決算について、その概要を御説明申し上げます。

令和元年度の青森地域広域事務組合の予算は、最少の経費で最大の効果を挙げるという財政運営の基本原則に則り、可能な限り経費の節減、合理化を図りつつ、効果的な広域行政の展開と運営ができるよう、限りある財源の効率的な配分に留意し、編成したものであります。

この予算の執行に当たりましては、法令及び予算の定めるところに従い、厳正な審査と綿密な資金計画のもとに執行致しました。

それでは、決算の概要につきまして御説明申し上げます。

当初予算額は、前年度に比較して、5.68%増の61億6757万余円でありましたが、その後、平成30年度決算に係る剰余金の確定等に伴い分担金及び負担金1億5308万余円、諸収入986万余円を減額補正するとともに、国庫支出金761万余円、繰越金1億6944万余円を増額補正した結果、歳入・歳出予算現額は、61億8169万円となりました。

これに対しまして、決算額は、歳入が前年度に比較して、2.77%減の 59 億 2645 万余円、歳出が前年度に比較して、2.72%減の 57 億 6434 万余円となり、歳入・歳出差引残額は、1 億 6210 万余円となりましたが、今別分署建設事業の繰越事業に係る翌年度へ繰り越すべき財源 4 万余円を差し引いた実質収支額は、1 億 6205 万余円となりました。

次に、歳入・歳出の主な内容について、御説明申し上げます。

まず、歳入についてであります。使用料及び手数料は、870 万余円で、前年度に比較して、3.12%の減となっており、これは、主として、危険物検査手数料の減によるものであります。

国庫支出金は、619 万余円で、緊急消防援助隊活動費負担金の増によるものであります。

県支出金は、1813 万余円で、前年度と同額となっております。

財産収入は、1304 万余円で、前年度に比較して、1.67%の減となっており、これは、主として、廃車消防車等の物品売払収入の減によるものであります。

繰越金は、1 億 6944 万余円で、前年度に比較して、5.28%の減となっております。

諸収入は、2 億 4148 万余円で、前年度に比較して、0.44%の減となっており、これは、主として、消防広域応援交付金の減によるものであります。

組合債は、4 億 740 万円で、前年度に比較して、39.47%の減となっており、これは、主として、前年度に実施した原別分署建設事業及び消防車両購入に係る緊急防災・減災事業の組合債発行の減によるものであります。

次に、歳出についてであります。議会費は、49 万余円で、前年度に比較して、8.90%の増となっており、これは、主として、議会運営事務に係る、印刷機使用負担金等の増によるものであります。

総務費は、1 億 5018 万余円で、前年度に比較して、1.87%の減となっており、これは、主として、全国瞬時警報システムの更新及び災害時オペレーションシステムの整備の終了に伴う減によるものであります。

民生費は、8625 万余円で、前年度に比較して、8.13%の増となっており、これは、主として、介護認定審査会ネットワークシステム構築業務委託料の増によるものであります。

衛生費は、5 億 175 万余円で、前年度に比較して、1.83%の増となっており、これは、主として、上磯地区クリーンセンターし尿処理施設機器点検等業務委託料の増によるものであります。

構成市町村振興費は、1371 万余円で、前年度に比較して、16.20%の増となっており、これは、主として、青森地域活性化促進事業補助金の増によるものであります。

消防費は、47 億 6714 万余円で、前年度に比較して、2.84%の減となっており、これは、主として、原別分署建設事業の終了に伴う減によるものであります。

公債費は、2 億 4479 万余円で、前年度に比較して、12.94%の減となっており、これは、主として、平成 20 年度借入分の高機能消防指令センター整備の一般補助施設整備等事業債等の元金償還が終了となったことによるものであります。

以上、令和元年度青森地域広域事務組合一般会計の歳入・歳出決算の概要を御説明申し上げます。慎重御審議の上、御認定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（中村節雄君） 質疑及び討論については、通告がありませんでした。

これより採決いたします。

議案第4号については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第4号については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第5号について採決いたします。

議案第5号については、認定と決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第5号については、認定と決しました。

次に、議案第6号について採決いたします。

議案第6号については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第6号については、原案のとおり可決されました。

日程第9 一般質問

○議長（中村節雄君） 日程第9「一般質問」を行います。

質問を許します。

3番赤平勇人議員。

〔議員赤平勇人君登壇〕

○3番（赤平勇人君） 青森市選出、日本共産党の赤平勇人です。

消防団について質問します。自らも仕事を持ちながらも、自分たちの地域は自分たちで守るという精神のもと、火災や災害といった、いざという時には、地域住民の命や財産を守るために、日々訓練に励んでいるのが、消防団の皆さんです。

いま、消防団について、全国的になり手不足が問題となっています。令和元年版消防白書によると、消防団員の数は年々減少しており、平成31年4月1日現在、前年に比べて、1万1685人減少し、83万1982人となっているとのことです。また、団員の平均年齢についても、毎年、上昇傾向にあるとのことです。

また、消防団については、いま現在頑張っている、団員の皆さん自身からも、様々な改善要望が上がっていますが、その中に一つに、報酬の問題があります。国もこれまでも繰り返し、この消防団員の活動を後押しするうえでも、報酬の引き上げについて訴えてきました。

消防白書の中では、消防団について、地域の防災体制の中核と位置づけています。この間にも、全国各地で、災害の頻発するもとの、消防団員の役割は一層高まり、団員を支える体制づくりについても強化することが必要だと考えます。

消防団員の不足の問題を少しでも解消へと向かううえでも、いま頑張っている団員のモ

チベーション維持・向上させていくうえでも、団員自身から寄せられている、消防団員の報酬について改善してほしいという声に、どうやって答えていくのかが、いま問われていると思います。

そこで質問します。青森市消防団員の年報酬を引き上げるとべきと思うが、考えをお示してください。壇上からの質問は以上です。ご清聴ありがとうございました。

○議長（中村節雄君） 答弁を求めます。

吉本消防長。

〔消防長吉本雅治君登壇〕

○消防長（吉本雅治君） 赤平議員の青森市消防団員の報酬に関するご質問にお答えします。

消防団は、地域に密着した永い歴史と伝統に培われた消防機関であり、その活動は、消防本部及び消防署、いわゆる常備消防との相互補完的な役割を果たしております。

特に、消防団員の方々には、自ら生業を持ちながら、地域住民の生命・身体・財産を守るという高い志のもと、日夜、献身的に御尽力をいただいているところであります。

当事務組合としましては、青森市から消防団事務の委託を受けて、青森市消防団員の方々が十分にその責務を果たすことができるよう、消防団機械器具置場や消防車両などの維持管理、消防団員の研修や福利厚生など活動環境の整備充実に努めているところであります。

青森市における消防団員の年報酬につきましては、団員の階級における金額が2万2100円となっており、本年4月1日現在の県内10市の年報酬平均額1万7740円を上回っているところであります。

青森市から消防団事務を受託している当事務組合としましては、消防団員の年報酬の見直しには、「青森市消防団の設置及び定員等に関する条例」の改正が必要であり、引き続き他都市の状況などを注視し、市関係部局へ必要な情報を提供してまいりたいと考えます。

○議長（中村節雄君） 3番赤平議員。

○3番（赤平勇人君） 消防団員の報酬については青森市の条例改正が必要だということで、この問題については別の機会に詳しく質問をしていこうと思います。なので、要望で終わりますが、組合としても報酬の引き上げ、特に、今回は年報酬について質問しましたが、例えば出動手当についても引き上げをすべきだという旨を、是非、組合として、市の方に訴えて欲しいというふうに思います。

国は、先ほど紹介した消防白書によると、平成25年12月に成立した消防団を中核とした「地域防災力の充実強化に関する法律」、「消防団等充実強化法」を受け、消防団への加入促進、消防団員の処遇改善、消防団の装備・教育訓練の充実に取り組んでいるとうことでしたが、その一方で、調べてみると、青森市の消防団員報酬は、先ほどの答弁でもありましたが、2万2100円。県内10市の中では上回っているということでしたが、全国の平均は、2010年のものでも2万5064円、国の基準は3万6500円です。出動手当については、青森市は2170円。全国の平均値は、2011年のものですが、2562円。更に、国の基準としては7000円というふうになっています。

団員からも、もう少し実情に合わせた報酬にして欲しいだとか、新しく人を増やすうえ

でも報酬の改善は必要だという声が、現場からも出ているということは、よく受け止めて欲しいというふうに思います。先ほども述べましたが、昨今、災害が頻発しているもとの、消防団員の役割がいよいよ重要になっていると思います。こうした中で消防団員の確保はもちろん、現在奮闘されている消防団員がやりがいを持って活動できるように、しっかりと下支えを行うよう要望して、私の質問を終わります。

○議長（中村節雄君） これにて一般質問を終結いたします。

日程第10 議会運営委員会の所管事務の継続審査について

○議長（中村節雄君） 日程第10「議会運営委員会の所管事務の継続審査について」を議題といたします。

本件については、議会運営委員長から会議規則第95条の規定により、お手元に配付いたしております申出書のとおり、所管事務について審査終了まで閉会中の継続審査の申し出がありました。

お諮りいたします。

本件については、議会運営委員長からの申し出のとおり、所管事務について審査終了まで閉会中の継続審査に付することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村節雄君） 御異議なしと認めます。

よって、議会運営委員長からの申し出のとおり、所管事務について審査終了まで閉会中の継続審査に付することに決しました。

日程第11 報告第5号 継続費繰越計算書について（令和元年度青森地域広域事務組合一般会計継続費繰越計算書）

日程第12 報告第6号 専決処分の報告について

日程第13 青広監報告第3号 例月出納検査報告について

○議長（中村節雄君） 日程第11報告第5号「継続費繰越計算書について」から、日程第13青広監報告第3号「例月出納検査報告について」までの計3件については、配付いたしております報告書のとおり報告がありました。

○議長（中村節雄君） 以上で、本日の日程は、全部終了いたしました。

閉 会

○議長（中村節雄君） これにて、令和2年第2回青森地域広域事務組合議会定例会を閉会いたします。

午後2時28分閉会

署 名

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

青森地域広域事務組合議会

議長 中 村 節 雄

議員 田 中 聡

議員 渡 部 伸 広